

2020年11月9日

# 木材業景況調査結果

第434回（令和2年10月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

10月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した。仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加した。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では上昇した。前月同様、特に製造部門で販売量、仕入量が大きく増加した。

11月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通しである。また、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。見通しについても、前月から引き続いて製造部門で販売量・仕入量が増加するとの見方が多いが、今月は流通部門についても販売量が増加の見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含み予想、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では持ち合い予想、製造部門では強含み予想、国産材については、流通部門・製造部門とも持ち合い予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場予想については、特に米材の強含み予想に加えて北洋材の強含み予想傾向が目立っている。

プレカットは、非住宅物件に支えられ前月に引き続き稼働率の高いところが増えてきている。

## 景況調査

令和2年10月分集計表 ( )内は実数  
モニター数124 回答86 回収率69%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加31%(26)	変わらず48%(41)	減少21%(18)
仕入量	増加21%(18)	変わらず56%(48)	減少22%(19)
販売価格	上昇 5%( 4)	変わらず91%(77)	下降 5%( 4)
仕入価格	上昇 9%( 8)	変わらず82%(70)	下降 8%( 7)

来月の見通し

販売量	増加26%(22)	変わらず61%(52)	減少13%(11)
仕入量	増加20%(17)	変わらず67%(57)	減少13%(11)
販売価格	強含み12%(10)	保ち合い86%(73)	弱含み 2%( 2)
仕入価格	強含み15%(13)	保ち合い84%(71)	弱含み 1%( 1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	37%(23)	56%(35)	8%( 5)
南洋材	13%( 7)	80%(43)	7%( 4)
北洋材(欧州材を含む)	18%(10)	74%(42)	9%( 5)
国産材	6%( 5)	83%(65)	10%( 8)
建 材	5%( 3)	87%(54)	8%( 5)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	28%(16)	69%(40)	3%( 2)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数100 回収率78%

当月の状況

販売量	増加35%(35)	変わらず51%(51)	減少14%(14)
仕入量	増加33%(33)	変わらず49%(49)	減少18%(18)
販売価格	上昇 6%( 6)	変わらず86%(86)	下降 8%( 8)
仕入価格	上昇24%(24)	変わらず69%(69)	下降 7%( 7)

来月の見通し

販売量	増加25%(25)	変わらず61%(61)	減少14%(14)
仕入量	増加26%(26)	変わらず63%(63)	減少11%(11)
販売価格	強含み11%(11)	保ち合い84%(84)	弱含み 5%( 5)
仕入価格	強含み20%(20)	保ち合い77%(77)	弱含み 3%( 3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	44%(15)	44%(15)	12%( 4)
南洋材	9%( 2)	74%(17)	17%( 4)
北洋材(欧州材を含む)	36%( 9)	56%(14)	8%( 2)
国産材	16%(15)	63%(57)	21%(19)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	50%(20)	43%(17)	8%( 3)